

## プラズマディスプレイ取付ユニット

### 設置説明書

#### ■壁掛けチルトユニット PX-T2U

このたびは NEC プラズマディスプレイ取付ユニットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この設置説明書をよくお読みください。

★このプラズマディスプレイ取付ユニットは NEC 製プラズマディスプレイ専用です。

プラズマディスプレイの取り付けには特別な技術が必要です。  
お客様による工事は、一切行なわないでください。

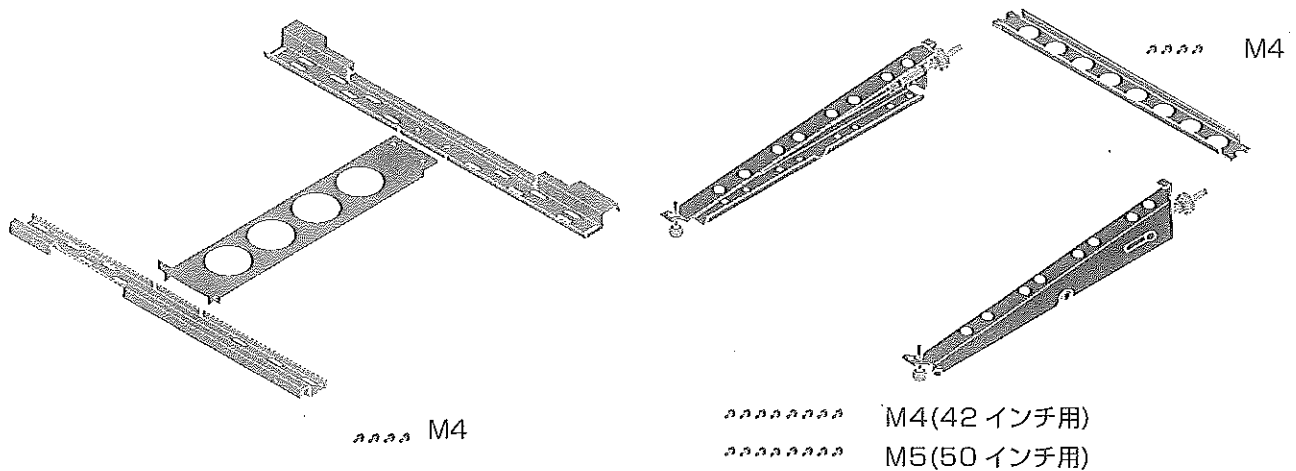
#### 販売店様・工事店様へ

お客様の安全のため取り付け場所の強度には、プラズマディスプレイおよびユニット等の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。

取付に際しましては、必ず2人以上で行ってください。

取りはずしたネジなどは、紛失しないようご注意ください。

#### ■同梱の部品一覧



日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気本社ビル  
東京 (03) 3454-1111

# 必ず守ってください

## ご使用前に

### 絵表示について

この「設置説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

### 絵表示の例



△ 記号は注意（警告を含む）をうながす内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号はしてはいけないことを表しています。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



Ⓢ 記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



**警告**



● プラズマディスプレイを設置および角度調整する際は、必ず販売店へ依頼し、本書に基づいて行なってください。誤った設置および角度調整はプラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。



● 落下防止のため取付け場所の強度および固定方法は、プラズマディスプレイおよびユニットなどの総合荷重に長期間十分耐え、また地震にも十分耐える施工を行なってください。誤った取付けを行なった場合、プラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。以下の事項を必ずお守りください。

・ プラズマディスプレイの電源はコンセントを使用してください。直接電灯線に接続することは危険ですので行わないでください。また、電源プラグを抜き差しできるように手のとどくコンセントをご使用ください。






・ 壁が木造の場合の取付け

荷重は必ず梁に持たせるようにし、梁の強度が不足する場合は、補強してください。輻木や受け木には取付けしないでください。また、鉄骨梁の吊り天井の場合も荷重を梁に持たせ、天井吊り金具などには取付けしないでください。






・ 壁がコンクリートの場合の取付け

プラズマディスプレイの荷重に十分耐える市販品のアンカー類をお求めください。

## 警告

-  ● 安全確保のため、ボルトおよびねじ類は確実に締めつけてください。また、ブラケットなどの金具類は必ず添付品をご使用ください。プラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。
-  ● 固定したユニットにディスプレイ金具のミゾを合わせるとき、確実に入っていることを確かめてください。プラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。
-  ● 部品を改造しないでください。プラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。
-  ● こわれた部品を使用しないでください。プラズマディスプレイが落下してけがの原因となります。万一、部品がこわれた場合は販売店にご相談ください。
-  ● 本ユニットは NEC 製プラズマディスプレイ専用です。それ以外の機器を取付けないでください。落下してけがの原因となります。

## 注意

-  ● プラズマディスプレイの通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがありますので、次のような使い方はしないでください。  
たとえば、プラズマディスプレイを狭い風通しの悪いところに設置する・カバーなどでおおい隠すなど。
-  ● プラズマディスプレイを冷暖房の吐き出し口や振動のおおい場所には設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
-  ● 湿気やほこり、油煙や湯気の当たるようなところ（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。火災の原因となることがあります。屋外で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
-  ● プラズマディスプレイを設置するときは周囲から十分な間隔をあけてください。十分な間隔をあげないと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
-  ● プラズマディスプレイをユニットに取り付けるときは、プラズマディスプレイをおさえながら行ってください。落下してけがの原因となることがあります。

## お願い

ホコリや湿気、油煙やタバコの煙の多い部屋はさけてください  
プラズマディスプレイのスクリーン前面に汚れが付着して、画像が悪くなる原因となります。

直射日光や照明の光がスクリーンにあたる場所はさけてください  
スクリーンに周辺の光が直接あたると画面が白っぽくなり見にくい画面となります。

高温または低温になる場所には設置しないでください  
故障の原因となります。

# ディスプレイ金具をプラズマディスプレイに取付ける

プラズマディスプレイを壁掛けチルトユニットに取付けるにはディスプレイ金具が必要です。

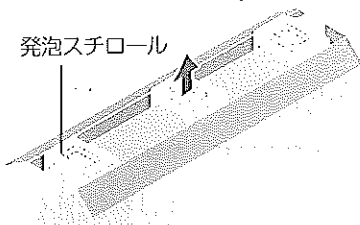
下記の手順でプラズマディスプレイに取付けてください。

## 準備

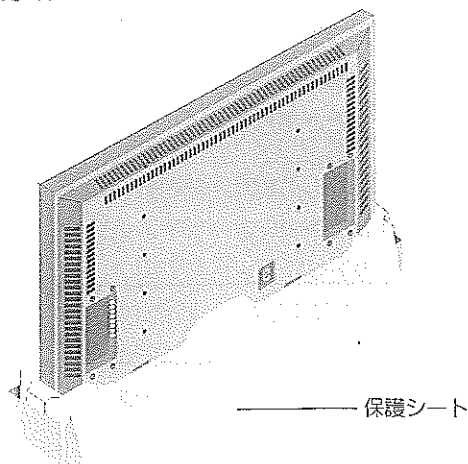
各機種へのディスプレイ金具の取付けの手順は、以下の作業を行ってから説明しています。

### 梱包を解く

1. プラズマディスプレイを梱包している上側のダンボールを開き、発泡スチロールを取りはずす。



2. 上側のダンボールを引き抜き、保護シートを開く。



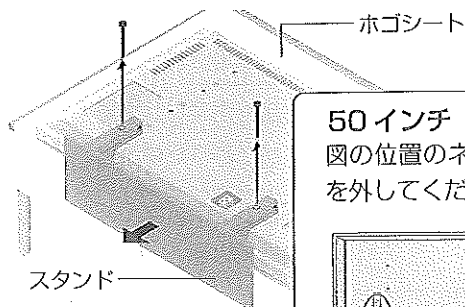
## スタンドが添付されている機種の場合

### 1. プラズマディスプレイを寝かす

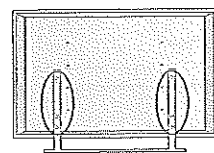
プラズマディスプレイを梱包箱から出して、梱包に使われていたホゴシートを敷いた平らな台（ディスプレイより大きい）の上にスクリーン面を下にして寝かせてください。

### 2. スタンドを取り外す

プラズマディスプレイ背面のネジを外して、スタンドを矢印方向に引いて抜きます。

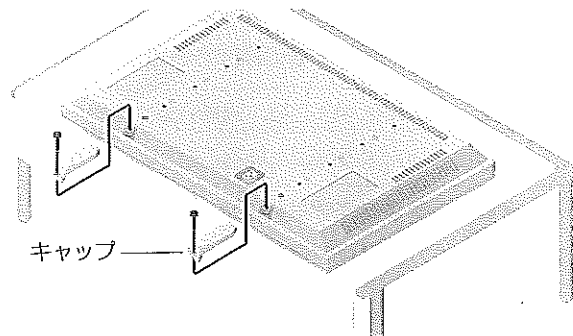


50インチ  
図の位置のネジ6本  
を外してください。



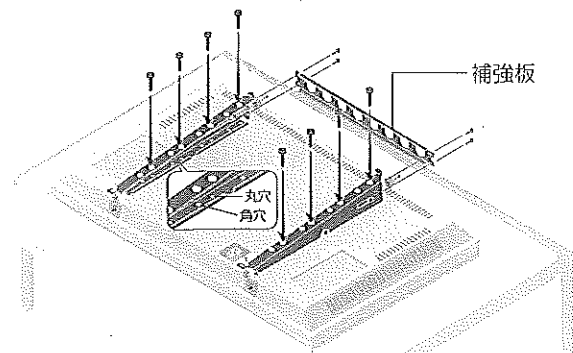
### 3. キャップを取付ける

スタンドを外した穴にキャップ(プラズマディスプレイに添付)を取付けてください。



### 4. ディスプレイ金具を取付ける

プラズマディスプレイのネジ穴にディスプレイ金具の丸穴を合わせてディスプレイ金具（左右各1本）を添付のネジ（42インチはM4）（50インチはM5）で固定し、補強板を取付けてください。

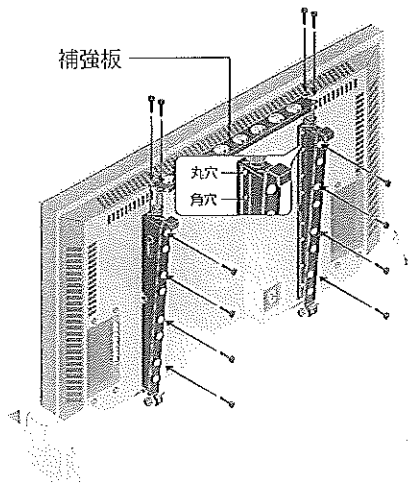


## ディスプレイ金具をプラズマディスプレイに取付ける

### スタンドが添付されていない機種の場合

#### 1. ディスプレイ金具を取付ける

梱包箱に立てたまま、プラズマディスプレイのネジ穴に、ディスプレイ金具の丸穴を合わせてディスプレイ金具(左右各1本)を添付のネジ(42インチはM4)(50インチはM5)で固定し、上からディスプレイ金具補強板を取り付けてください。



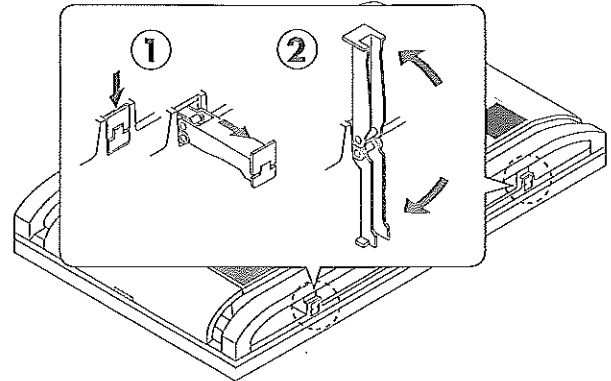
※スタンドが添付されている機種と同じように台の上に寝かせて、ディスプレイ金具の取付けもできます。

### 簡易スタンドがある機種の場合

#### 1. 簡易スタンドを立てる

プラズマディスプレイを梱包箱から取りだし、本体下面2ヶ所の簡易スタンドを以下の要領で引き出します。

1. 先端をつまみながら引き出します。
2. 手をはなすと、自動的にスタンドが開きます。

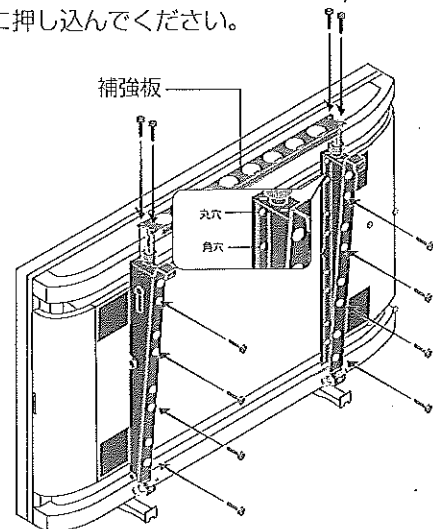


**警告** ⚠ 簡易スタンドは、設置の際の仮置き用です。危険ですので、簡易スタンドでの設置はお辞めください。

#### 2. ディスプレイ金具を取付ける

簡易スタンドで立てた状態のプラズマディスプレイのネジ穴にディスプレイ金具の角穴を合わせてディスプレイ金具(左右各1本)を添付のネジ(42インチはM4)(50インチはM5)で固定し、上から補強板を取付けてください。

※プラズマディスプレイを壁掛けユニットに取付け、設置作業が終了したら、簡易スタンドはプラズマディスプレイの中に収納してください。収納するには、開いたスタンドを閉じ、そのまま本体に押し込んでください。

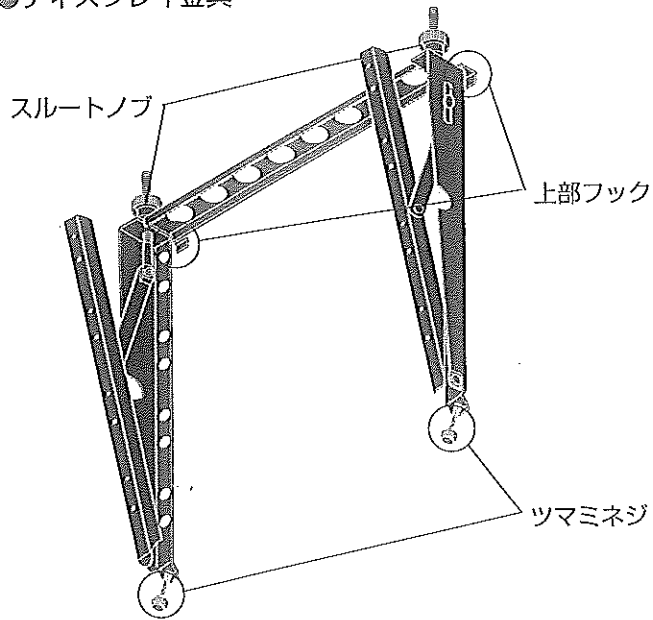


※スタンドが添付されている機種と同じように台の上に寝かせて、ディスプレイ金具の取付けもできます。

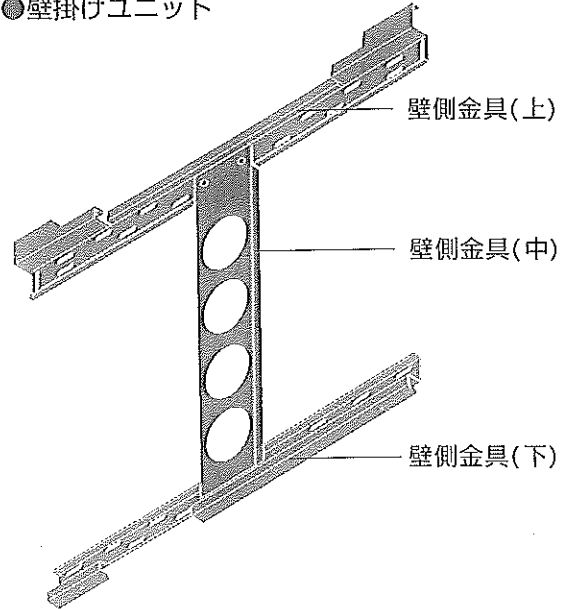
# 壁掛けユニット取付けの前に

## ■各部の名称

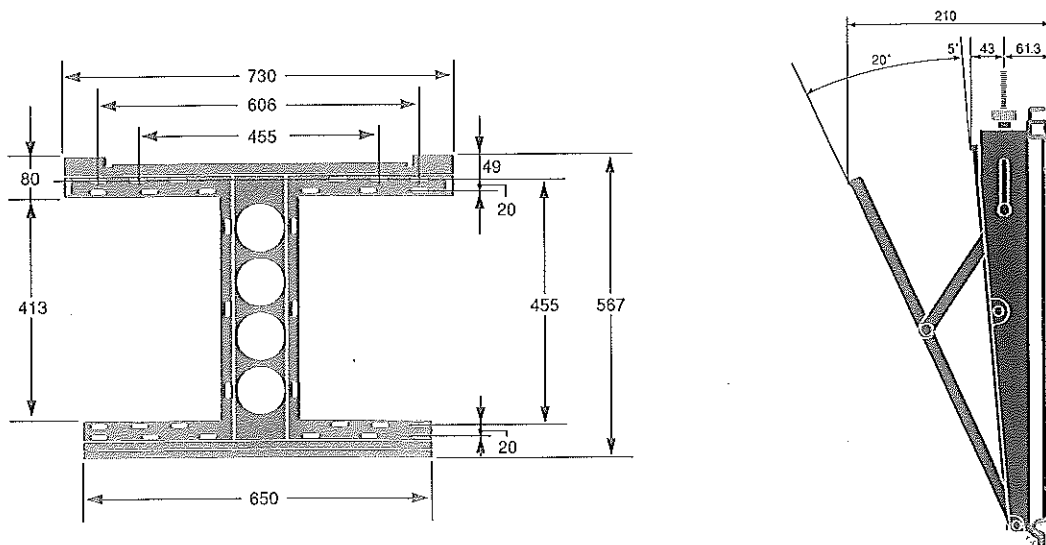
### ●ディスプレイ金具



### ●壁掛けユニット



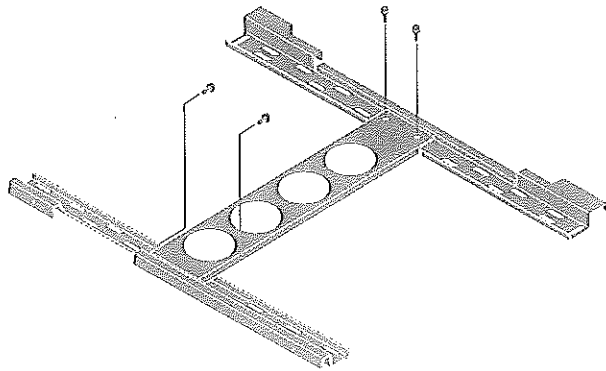
## ■各部の寸法 (単位: mm)



# 設置のしかた

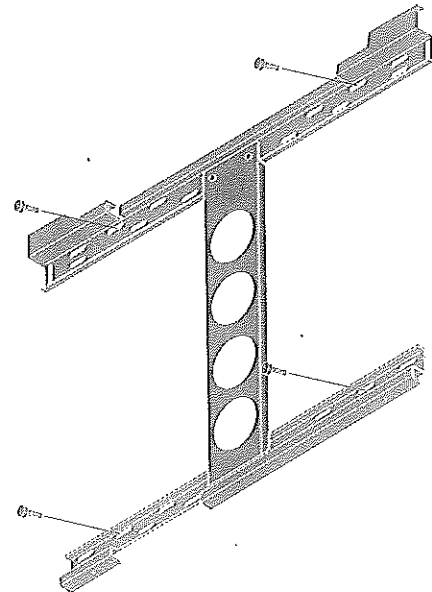
## 1. 壁掛けユニットを組み立てる

壁側金具(中)に壁側金具(上/下)を添付のM4 ネジ 4本でしっかり取付けてください。



## 2. 壁掛けユニットを壁に取り付ける

市販のアンカー類またはネジ 4本でネジ止めします。



アンカー類またはネジは、必ずハリのある位置に止めてください。(各種の壁に対応するアンカー類、ネジをご使用ください。)

詳しくは、下表「壁材/アンカー、ネジ対応表」をご覧ください。

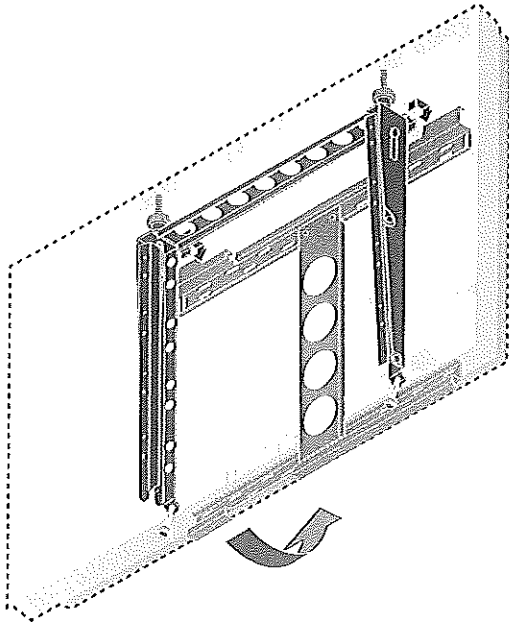
### ■壁材/アンカー、ネジ対応表

壁材	使用アンカー
石膏ボード	※石膏ボード、合板には止まりません。必ずハリに止めてください。 ボードファスナー(A-514)
合板	
コンクリート	オールアンカー(T-660)またはボルトプラグ(200)
ブロック	タイロックアンカー(No.10)
ALC	
モルタル	
レンガ	
木材柱	コーチスクリュー(φ6×60)

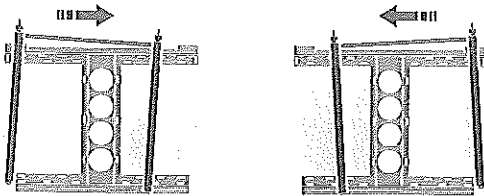
## 設置のしかた

### 3. プラズマディスプレイを取り付ける

壁掛けユニットに、ディスプレイ金具を取り付けてある、プラズマディスプレイを取り付けます。ディスプレイ金具の上部フックを壁側金具(上)のミゾにはめこみ、水平になるように調整してください。電源コードや各種信号ケーブルはディスプレイを取り付ける前に差し込んでおくことをおすすめします。取り付けた後では差し込みにくい場合があります。

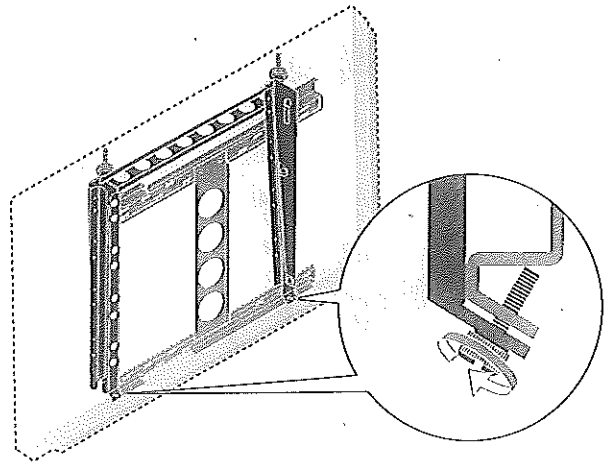


ディスプレイが左右どちらかに傾いた場合は、壁掛けユニットにディスプレイ金具が正しく重なっていません。沈んでいる方にスライドさせ、水平にしてください。



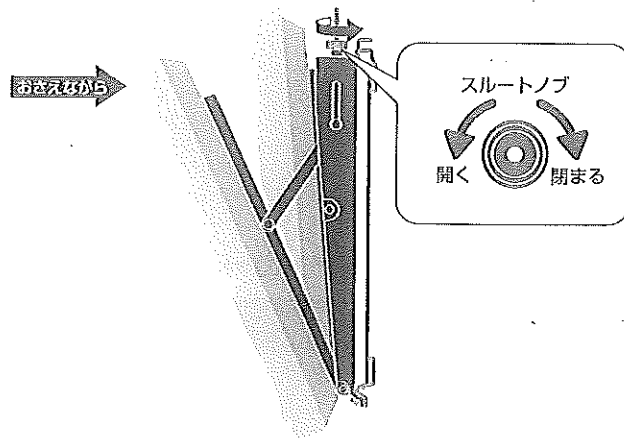
### 4. プラズマディスプレイの固定

ディスプレイ金具の下部にあるツマミネジを壁側金具(下)の穴に合わせ締めつけ固定してください。ネジが回らなくなるまで、しっかり締めてください。



### 5. プラズマディスプレイの角度調整

プラズマディスプレイをおさえながら左右のスリートノブをゆるめて、お好みの角度に調整してください。



#### ⚠ 注意

プラズマディスプレイを取付けの際は、ディスプレイをしっかりおさえながら行ってください。落下してけがの原因となることがあります。